

2013年4月18日

## 「Biz ホスティング Enterprise Cloud」における 高速ストレージやイメージバックアップなど機能拡充について

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、エンタープライズ向けクラウドサービス「Biz ホスティング Enterprise Cloud」\*1において、企業のお客さまがクラウドサービスに求める機能の更なる拡充を図ります。

「コンピュータリソース（専用機器）（旧称：Dedicated クラス）」のメニューとして、ストレージの処理能力を従来比で約3倍に高速化したストレージメニュー「Premium Plus」、仮想サーバー全体をバックアップする「イメージバックアップ」、テンプレートから簡単に Oracle、SQL Server を構築できる「データベースライセンス」、そして、クラウド環境のセキュリティを強化する「ネットワークプロファイリング」、「リアルタイムマルウェア検知」を、2013年4月22日より提供開始します。

今回リリースする機能により、幅広いサービスメニューの中からお客さまのシステム環境に適したものを柔軟に選択できるようになり、安心してクラウドを利用できます。

### 1.新規提供機能の概要

#### (1)ストレージの処理能力を高速化し、高負荷にも対応可能な「Premium Plus」

Biz ホスティング Enterprise Cloud は、複数のお客さまで物理的な設備を共有するメニューだけでなく、お客さま専用の物理サーバーやストレージ装置を提供する「コンピュータリソース（専用機器）」を提供しています。

今回、「コンピュータリソース（専用機器）」において新たに提供する「Premium Plus」は、データベースやデータ解析などアクセス頻度の高い重要なシステム向けに、ストレージの処理能力を従来の「Premium」に比べ約3倍に高速化し、高負荷時でも十分に対応可能なストレージ性能と高い信頼性を実現します。

#### <コンピュータリソース（専用機器）のストレージ性能>

メニュー名		Premium Plus (今回追加)	Premium
ストレージ	仕様	提供容量	3/6/9/12/15/18/21/24 TB から選択できます。
		IO 性能目安*2	約 18,600 IOPS/24TB 約 5,700 IOPS/3TB
	構成	インターフェイス	FC 相当

## **(2)仮想サーバー全体をバックアップする「イメージバックアップ」**

これまで仮想サーバー内の任意ディレクトリをバックアップするサービスを提供していましたが、今回、システム領域も含めて仮想サーバー全体をバックアップする「イメージバックアップ」を追加します。

これにより、仮想サーバーの故障発生時などファイル単位でのリストア作業を行う必要がなくなるため、迅速な復旧が可能です。

バックアップスケジュールは、スポット/日次/週次/月次から選択可能です。

## **(3)Oracle や SQL Server のデータベースライセンスを月額課金で提供**

Biz ホスティング Enterprise Cloud 上で使用する Oracle と SQL Server のデータベースライセンスを月額料金にて提供します。データベースアプリケーションがインストールされた状態の仮想サーバーテンプレートを提供しますので、サーバー個別にインストールする必要がなくなります。

これにより、データベースサーバーをクラウド上に簡単に構築・利用できます。

## **(4)より安心、安全なクラウドを実現するセキュリティオプション**

### **①ネットワークや仮想サーバー上の不正アクセスやウイルスを検知する「ネットワークプロファイリング」**

Biz ホスティング Enterprise Cloud 上の不正アクセスやウイルスのモニタリングを行い、専門のセキュリティ分析官によるアドバイザリーレポートを行います。

専門分析官が、従来の IDS/IPS のシグネチャーやウイルス対策のパターンファイルでは危険と判定されない通信も含めて分析しますので、標的型攻撃のような未知の脅威や潜在的なリスクの振る舞いを可視化できます。また、分析結果をもとに危険度を判定し、対応方法についてもレポートを行います。

### **②メール添付ファイルなど未知のウイルスを検知する「リアルタイムマルウェア検知」**

Biz ホスティング Enterprise Cloud 上のメール添付ファイルやインターネットからのダウンロードファイルの解析を行います。

本サービスでは、隔離された安全な疑似環境でファイルを実際に行うことで、端末の不正なレジストリ変更やアクセスなど不審な動作をしないかを確認しますので、従来のウイルス対策では発見できない未知のウイルスも検出が可能です。

## **2.利用料金**

別紙参照

## **3.提供開始日**

2013年4月22日(月)

日本データセンターにて提供開始します。海外データセンターへは順次展開予定です。

\*1 : Biz ホスティング Enterprise Cloud は、グローバルネットワークと一体になった通信事業者ならではの企業向けクラウドサービスです。経営状況にあわせてグローバル規模の ICT 基盤をカスタマーポータルから自由自在にセルフコントロールすることができ、ビジネスに最適な ICT システムをクラウド上に構築することが可能です。

URL : <http://www.ntt.com/bhec/>

\*2 : ハードディスクなどの記憶装置の性能指標の一つで、ある条件の元で 1 秒間に読み込み・書き込みできる回数のこと。今回提示した IOPS 数値は、当社検証環境にて測定したパフォーマンス計測値です。

別紙 各サービス利用料金（税別）

<コンピュータリソース（専用機器） Premium Plus>

メニュー名	区分		月額料金
Premium Plus	ストレージ	3TB	412,000 円
		6TB	555,000 円
		9TB	697,000 円
		12TB	838,000 円
		15TB	940,000 円
		18TB	1,030,000 円
		21TB	1,105,000 円
		24 TB	1,171,000 円

<イメージバックアップ>

区分	単位	利用料金
バックアップ取得/リストア料金	回数ごとに	8 円/GB
バックアップ保管	日数ごとに	0.5 円/GB

<データベースライセンス>

データベース名称	対応 OS		月額料金(※1)	
			分単位	月額上限
Oracle Database Standard Edition One 11g Release 2	Windows Server 2008 R2 Enterprise SP1		0.348 円 (1GHz 単位)	10,000 円 (※2)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Red Hat Enterprise Linux 5.8</li> <li>・ Red Hat Enterprise Linux 6.2</li> </ul>			
SQL Server 2008 R2 Standard(64bit) 日本語/ 英語版	Windows Server 2008 R2	1vCPU/2vCPU	-	35,000 円
		4vCPU	-	41,000 円
	Enterprise (64bit) 日本語 /英語版	6vCPU	-	55,000 円
		8vCPU	-	71,000 円
SQL Server 2012 Standard(64bit) 日本語/ 英語版				

※1：月額料金には、別途それぞれのコンピュータリソース費用、OS ライセンス費用が必要  
要です。

※2：Oracle ライセンスにおいては、別途 OS マネジメント費用が必要です。

### <セキュリティオプション>

メニュー名		初期費	月額料金
ネットワークプロファイリング		275,000 円	350,000 円
リアルタイムマルウェア検知 (Web)	タイプ 20M (※1)(※3)	975,000 円	480,000 円
リアルタイムマルウェア検知 (E-mail)	タイプ M-15 (※2)(※3)	975,000 円	680,000 円

※1：HTTP 通信 上下トラフィック合計最大 20Mbps まで

※2：1 日のメール総数目安 15 万通まで

※3：タイプ 20M 、タイプ M-15 以外にも、上位タイプがあります。上位タイプにつきましては、個別に問い合わせ下さい。